

「つくばヒト組織診断センター」について

つくばヒト組織診断センター『THDC』（Tsukuba Human Tissue Diagnose Center）は、筑波大学附属病院臨床研修協力病院*（以下「研修協力病院」という。）を含む地域中核病院における病理診断業務を行い、高品質な病理診断、病理解剖を提供するとともに、参加病院の医師教育や病理標本を用いた研究に対しても協力、支援する体制を整えた、従来にはない教育型の検査センターです。

主に茨城県内における病理組織診断の精度向上を目的として構想され、平成19年4月から本格的に運用が開始されました。

一方で全国的に病理医は非常に不足していますが、高い品質の医療を行うためには、より多くの病理医を育成していく必要があります。『THDC』にはその収益を利用して病理医を育成する機能をもたせました。この試みは極めて独創的で、近い将来新しい病理医が続々と育ち、茨城県、そして日本の医療の質が適切に保障されるようになることを願っています。

【設立】

平成19年4月 筑波大学附属病院内の組織として設立

【組織】

部長 1名、 副部長 1名、 病院医師 1名、
レジデント 1名、 臨床検査技師 3名 合計 7名

【参加について】

研修協力病院を主に、県内および近隣の病院を対象としています。参加病院には、高品質な病理診断を適正な価格で提供いたします。

【病理組織診断】

研修協力病院を含む地域中核病院における病理診断業務を請け負い、確実に質の高い診断結果をお返しします。また、希望があれば症例検討会の開催にも応じるとともに、症例を用いた臨床研究についても病理医側として支援いたします。

【病理解剖】

不幸にも死亡の転帰を迎えられた症例について、病理解剖により治療効果等を確定し、依頼病院の医療の質の向上に貢献します。また、当該症例による出張病理解剖検討会を実施し、参加していただいた病院の研修医の育成、指導を支援いたします。

(※)筑波大学附属病院臨床研修協力病院(研修協力病院)

= 筑波大学附属病院の研修医が臨床研修を行う病院の総称

つくばヒト組織診断センター開所記念講演会

1 目的 茨城県における、病理組織診断の精度向上と不足する病理医育成を目的として、筑波大学附属病院内に誕生した「つくばヒト組織診断センター」の出発を記念し、記念講演会を開催します。

2 日時 平成19年7月9日（月） 16時から

3 場所 筑波大学附属病院 3階 特別第三会議室

4 参加者 茨城県、茨城県医師会、土浦市医師会、つくば市医師会の関係者
筑波大学附属病院臨床研修協力施設等（47施設） 他

5 次第

開会

主催者挨拶 山田信博 筑波大学附属病院長

来賓挨拶 泉 茨城県保健福祉部長 ほか

記念講演 野口つくばヒト組織診断センター部長

閉会

同センター及び講演会に関する問合せ先
附属病院医事課
TEL 029-853-3551

取材に関する窓口
総務・企画部広報課 報道係
TEL 029-853-2040

受託契約主体

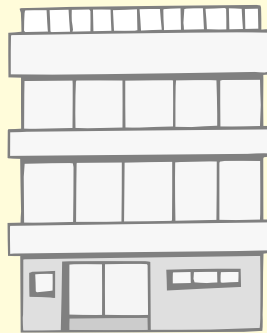
つくばヒト組織診断センター

筑波大学附属病院

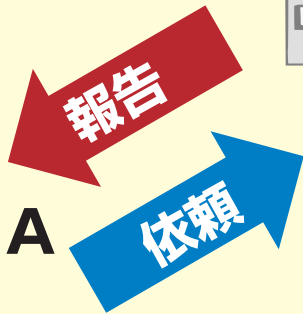


集配委託

集配・搬送
委託会社



委託病院 A



委託病院 B



病理診断委託施設



病理診断委託施設